

参考

公益社団法人 草加市シルバー人材センター

様式第1号・新規事業提案書(提案型就業機会創出事業)

※A 1～6の各項目を記載してください。7～12はセンター使用欄で記載は不要です。

1 提案者情報

項目	内容
会員番号	1234
代表者氏名	松原 良子
居住エリア	高砂
連絡先(電話番号)	090-1234-5678
保有資格・専門技能	介護福祉士、日商簿記2級
関連するスキルシート登録の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

※B 別紙、グループ参加者情報を添付してください。

2 提案事業の概要

項目	内容
事業名	高齢者向けスマホ訪問サポート事業
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 新規事業 <input type="checkbox"/> 既存事業拡充
提案日	令和8年6月26日(金)

項 目	内 容
想定開始時期	令和 8 年 11 月 <input checked="" type="checkbox"/> 初旬 <input type="checkbox"/> 中旬 <input type="checkbox"/> 下旬
対象地域	草加市内
対象顧客	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> 公共 <input type="checkbox"/> 福祉施設 <input type="checkbox"/> その他
※別添資料	<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無

3 事業内容

(1)事業概要・サービス内容

※自由記述:

近年、行政手続き、銀行、買い物、病院予約、防災情報、交通案内など、日常生活の多くがスマートフォンを活用する社会へと急速に移行しています。一方で、高齢者の中には、スマホを持っていても使い方がわからない、設定や操作に不安がある、困った時に相談相手がない、携帯ショップでは相談時間が限られるなどの理由から、十分に活用できていない方が多く存在しています。

本事業は、草加市内の高齢者宅を訪問し、スマートフォンの基本操作や各種設定、日常利用のサポートを行うことで、高齢者のデジタル活用支援、生活利便性の向上、孤立防止及び地域福祉の向上を図ることを目的とするものです。また、会員が有する知識・経験・コミュニケーション力を活かした新たな就業機会の創出につなげます。

■サービス内容

①主な支援内容

- ・スマートフォンの基本操作説明（電話、メール、LINE、写真撮影等）
- ・インターネット利用支援（検索、天気、防災情報、地図利用等）
- ・アプリのインストール補助
- ・行政サービス利用支援（マイナポータル、電子申請等）
- ・キャッシュレス決済利用説明（PayPay 等）
- ・詐欺・迷惑メール対策説明
- ・Wi-Fi 接続や各種設定支援

- ・スマホ購入後の初期設定補助
- ・家族とのビデオ通話支援
- ・継続的な「困りごと相談」

②実施方法

- ・対象者:草加市内在住の高齢者等
- ・実施形態:利用者宅への訪問型
- ・対応時間:1回60分～90分程度
- ・料金設定:センター基準に基づき設定予定
- ・対応会員:スマホ操作に一定の知識を有する会員
- ・必要に応じて事前研修を実施

(2)事業実施の背景・必要性

■地域課題の解決

■会員の就業機会拡大

■高齢者ニーズ対応

労働力不足対応

その他()

※詳細:

草加市においても高齢化が進む中、スマートフォンは「持っているが使いこなせない」という高齢者が非常に多く見受けられます。特に、スマホ教室に参加しても自宅では操作できない、その場限りではなく継続的な支援を受けたい、自宅で実際の環境を見ながら教えてほしい、などのニーズは高く、訪問型サービスへの需要は今後さらに増加すると考えられます。また、行政手続きのデジタル化やキャッシュレス化が進む中、スマホ操作ができないことで生活上の不便や情報格差が生じるケースも増えています。

本事業は、単なる機械操作支援にとどまらず、高齢者の安心・安全な暮らしを支える地域密着型サービスとして需要が見込まれます。さらに、シルバー人材センター会員が対応することで、「高齢者同士で相談しやすい」、「丁寧に時間をかけて説明できる」、「地域に根差した安心感がある」といった特徴を活かすことができ、民間事業者との差別化も期待できます。

4 需要予測・市場性

確認項目	自己評価 (1~5)	コメント
地域ニーズがある	5	草加市においても高齢化が進行しており、高齢者人口の増加に伴い、本事業は地域課題への対応としても社会的意義が高いものと考えます。
利用者見込みがある	5	スマホを所持していても、操作やセキュリティ上の不安から十分に便益を享受していない高齢者が多く存在しています。シルバー人材センターが実施することで、安心感を与え潜在的な需要を掘り起こせるものと考えます。
継続受注が期待できる	4	スマホ利用支援の需要は今後さらに拡大していくものと考えられ、継続受注が期待できます。また、利用者との信頼関係構築により、継続利用や口コミによる紹介も期待でき、安定的な受注につながる可能性があります。
競合との差別化	5	民間のスマホ教室は店舗型・短時間型が多く、自宅環境で相談したい、何度でも気軽に聞きたい、高齢者同士で安心して相談したい等のニーズには十分対応できていない面もあり、当事業は、競合との差別化が図られ、一定の市場性が見込まれます。
将来性	5	行政手続きのオンライン化、キャッシュレス決済、防災アプリ、LINEを活用した家族連絡など、スマホ利用が日常生活に不可欠となる中、一層ニーズが高まるものと考えます。

■想定受注件数： サービス内容を「訪問サポート1回 60~90分程度」とした場合、以下を想定します。

- ・月間受注件数: 15~30件程度
- ・年間受注件数: 180~360件程度

5 採算性・収支見込み

項目	金額(円)
① 初期費用	以下、別記
② 運営費	以下、別記
想定売上(月)	
想定利益(月)	

項目

金額(円)

損益分岐点

備考:

本事業は、高額な設備投資を必要とせず、会員の知識・経験を活用できる点が特徴であり、比較的低コストで開始可能な事業です。必要経費としては、業務用携帯端末、通信利用料、会員向け研修費、チラシ等広報費、事務費等が想定されますが、専用設備等を必要としないため、初期投資は比較的小規模で済む見込みです。

① 初期費用(概算)

本事業を試行的に開始するにあたり、必要最低限の備品等について、以下のとおり想定します。

項目	内容	概算金額
業務用スマートフォン端末(1台)	Android 端末または iPhone(ミドルクラス)	60,000 円
通信契約初期費用	SIM 契約・事務手数料等	5,000 円
モバイルバッテリー等	付属備品	5,000 円
チラシ・PR 印刷費	初回広報用	30,000 円
会員研修資料作成費	マニュアル等	10,000 円
名札・腕章等	訪問時の身分表示	5,000 円
事務用品費	ファイル・記録用紙等	5,000 円

初期費用合計(概算)

約 120,000 円

② 年間運営費(概算)

項目	内容	年間概算
通信料(1台分)	月額 4,000 円 × 12 か月	48,000 円
交通費補助	訪問活動に伴う移動費	80,000 円
広報費	チラシ増刷・PR 等	30,000 円
研修費	スキル向上研修等	20,000 円
消耗品費	文具・印刷等	15,000 円
保険・安全対策費	必要に応じ加入	10,000 円
端末更新積立相当	将来更新を見据えた費用	20,000 円

年間運営費合計(概算)

約 223,000 円

6 必要な人材・スキル

■実施人数：2名

■必要資格・技能等：資格は特必要ありませんが、IT経験者など、支援可能なスキルが必須となります。

7 法令・安全面チェック

確認項目	判定		
法令上問題なし	<input type="checkbox"/> 可	<input type="checkbox"/> 要確認	
許認可必要	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	
事故リスク	<input type="checkbox"/> 低	<input type="checkbox"/> 中	<input type="checkbox"/> 高
保険加入必要	<input type="checkbox"/> 有	<input type="checkbox"/> 無	
安全対策検討済	<input type="checkbox"/> 可	<input type="checkbox"/> 未	

備考：

8 民業圧迫の確認

■既存民間事業者との競合状況：

競合なし

競合あり(内容記載)

※センターとして実施妥当性:

9 センター支援の必要性

■必要支援:(事務局・審査会記入欄)

広報支援

研修支援

設備貸与

営業支援

試行実施支援

補助制度活用

その他

※具体的内容:

10 実施ステージ(進捗管理)・(事務局・審査会記入欄)

現在の段階:

アイデア段階

試行実施

伴走支援中

自立運営

事業化済

次の目標:

11 期待される効果(事務局・審査会記入欄)

就業機会拡大

契約額増加

会員満足度向上

地域貢献

センターPR 効果

新規会員獲得

具体的効果:

12 総合評価(事務局・審査会記入欄)

評価項目	点数
需要性	／5
採算性	／5
継続性	／5
安全性	／5
法令適合	／5
地域貢献	／5
総合点	／30

判定:

採択

条件付き採択

再検討

不採択

コメント:

■ 審査日:

■ 審査者(事業拡大推進会議):

■ 審査結果

■ 三役部会長会議報告日: